



学びの虹

新春特別版

東京都立鹿本学園 校長 庄司 伸哉

東京都江戸川区本一色2-24-11

電話 03-3653-7355

あけましておめでとうございます！

平成から新しい元号へと改元される記念すべき平成31年の幕開けです。今年は天皇陛下の御退位と皇太子殿下の御即位という慶事があるため4月から5月にかけて10連休となり、10月22日の即位礼正殿の儀も祝日になります。来年度の本校の教育課程もこれらの祝日に対応するべく、多少の変更を予定しておりますので、どうぞ御理解・御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、教育の世界でも新時代に向け、学習指導要領が改訂され新しい取り組みが進められています。今回の改訂ではよりよい学校教育を通じて、よりよい社会を創るという目標を、学校と社会が共有することを目指しています。本校はこの2年間東京都教育委員会から「持続可能な社会づくりに向けた教育推進校」の指定を受け、共生社会を実現する人材の育成を目標に教育活動を推進してきました。また新たに、社会貢献活動推進校の指定も受け、中学部の生徒たちによる奉仕活動を始めました。

本校が目指す「持続可能な社会」の実現とは、障害がある人もない人も共に豊かな生活を送ることのできるような共生社会をこの地域に創ることです。本校は子供たちが将来の社会の創成者としての人材育成を図って参りますが、これは学校だけで実現できることではありません。これらからもPTAや地域の関係諸団体と連携を深め望ましい社会実現に向けた諸活動を進めて参ります。

NHKハート展に鹿本学園生3年連続入選！

「NHKハート展」は、詩とアートを組み合わせた展覧会です。障害のある人が綴った詩に込められた思いを、各界の著名人やアーティストがハートをモチーフにアート作品で表現しています。障害のある人もない人も互いに理解し合い、「共生社会」の実現を目指して平成6年よりスタートし、今回で24回目を迎えます。

一昨年はS中学部生徒の「ガラガラちゃん」、昨年はS中学部生徒の「あやまれない」が選ばれ、2人ともNHKハートネットTVという番組で作品と共に学校生活や日常生活が放映されたので、覚えている方も多いかと思

います。そして今年のハート展ではS小学部児童の「プール」が選ばれました。応募総数3205編の中から50編の入選です。どんなアーティストとのコラボ作品になるのかについては、2月下旬に発表されます。また、作品は4月以降、第24回「NHKハート展」として全国各地を巡回展示します。このように文化面でも学園生の活躍が目まぐるしくなっています！

一層の教育力向上に向けて！公開研究会開催

2月7日（木）には、毎年好評を博している全国公開研究会を実施します。北海道から沖縄まで全国各地から、また都内の先生方や葛飾区・江戸川区の幼・小・中の先生方が大勢来校されます。

今回は「持続可能な社会づくりに向けた教育推進校」として、「地域・社会で主体的に生きる力を育む指導」～共生社会の実現を目指して～を研究主題として全体会や授業見学、校舎見学ツアーの他に4つのセミナーと分科会を開催します。

セミナーでは「全校で取り組んだ読書活動から得られたもの」「トークンルーム『にじの部屋』の活用Ⅲ」「ICT活用Ⅳ：機器の多様な活用で授業改善」「センター的機能としての関係諸機関への支援」の4テーマで、本校の特色ある教育活動や支援活動を紹介し、全国の学校に活用してもらうことをねらっています。

分科会はS部門、N部門それぞれ2分科会、計4分科会を開催します。こちらはカリキュラムの改善や教員の専門性向上により、児童・生徒が成長発達した実践事例を紹介していきます。この全国公開研究会において本校の実践と成果を発表することで本校教員は発表の能力を高めています。今年度も学会や全国レベルの研究大会等で複数の者が発表を行うことができました。

鹿本学園の教育を一層充実させるために、2月7日は、S部門は11：30下校、N部門は11：35下校として研究会を開催しますので、特段の御協力をお願い申し上げます。

鹿本学園校長 庄司 伸哉